

12月定例会のあらまし

12月定例会は、11月24日から12月17日までの24日間の会期で開催されました。

初日には、全会一致で専決処分を承認、人権擁護委員候補者の推薦を適任、令和3年度弥富市一般会計補正予算(第9号)を可決しました。

その他、弥富市消防団条例の一部改正について、弥富市歴史民俗資料館条例の一部改正について、弥富市子ども医療費支給条例の一部改正について、令和3年度弥富市一般会計補正予算(第10号)など11議案が提出されました。

中日には、令和3年度弥富市一般会計補正予算(第11号)を全会一致で可決、令和3年度弥富市一般会計補正予算(第12号)など2議案が追加上程されました。所管の委員会に付託、審議し、議案は全て原案どおり可決しました。

最終日には、令和3年度弥富市一般会計補正予算(第13号)が追加上程され、議員発議でシルバー人材センターに対する支援を求める意見書を提出し、全会一致で可決しました。

本会議初日



弥富市一般会計補正予算(第9号)

問 市内飲食店支援金事業として、感染症対策を徹底した飲食店は県が認証する「あいスタ」を取得した事業者への支援金は、

答 一律10万円。

問 申請窓口は、

答 市民生活部商工観光課。

問 申請期間は、

答 12月1日から令和4年2月18日。

問 申請してからのスケジュールは、

答 書類受理後、約1か月を目途に振り込み完了。

議案質疑



弥富市子ども医療費支給条例の一部改正

問 財政見通しは、

答 行政改革に取り組み、運営を図る。

本会議最終日



弥富市一般会計補正予算(第13号)

問 いじめ専門委員会の委員は外部から入るのか。

答 現在委嘱している5人で委員会を開く。委員から補充してほしいという意見があれば、必要に応じて増員する。

市道の認定

問 今後、自由通路事業が中止されることはないか。

答 3月議会で工事協定議案の上程を行う。否決されれば事業はできない。

問 否定的な意見がある中で認定するのか。

答 都市計画審議会で審議・答申を受け、異存なしの回答を得て、都市計画決定をした。従って速やかに市道認定を行う。

問 駅の東西にある踏切を含む道路を整備するのではなく、本件位置に新たに道路認定をするのは、道路ネットワークの合理性があるか。

答 合理性がある。

反対 市道の認定に対して

佐藤仁志、那須英二議員

弥富駅の自由通路は鉄道事業者が主体となれば市道認定は必要ない。情報開示、資料提供、説明が著しく不足し、都市計画の合理性を欠く。市道にする場合、莫大な維持管理、点検、改修費用などが永続的に発生する。鉄道事業者が主体となるよう考え直してほしい。

討論

意見書の提出

◆シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出

提出先【衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣】